

六中学校運営協議会だより

令和2年10月13日

第2号

市川市立第六中学校学校運営協議会



令和2年度 第2回学校運営協議会開催

10月5日（月）に令和2年度第2回学校運営協議会が六中の会議室で開催されました。前回開催されたのは6月です。約4か月の期間の中で学校が取り組んできたことの報告、これから先の学校運営等について議論をしました。協議会委員の方々による授業参観も行われ、生徒の様子や学校の雰囲気を直接見ていただく機会を設けました。これらの内容を以下に紹介します。

【第2回学校運営協議会】

1 3校時 授業参観

1・2年生の授業を中心に参観（3年生は到達度試験）

2 協議（会議室）

①校長挨拶

②会長挨拶（立原会長）

③学校報告

○全体（コロナ対策等）

○生徒会活動について

○生徒の様子や授業評価について

植木教頭

廣瀬教諭

島崎教諭

④評議

○一斉メールについて

○学校評価の実施について

○今後の学校運営について

○教職員の任用について

渋谷校長

渋谷校長

植木教頭

⑤各委員より

⑥学校地域連携推進課より

3 給食試食会（会議室）

給食についての説明



モニターを使った生徒会活動の報告



大和田小 松丸栄養教諭による給食の説明

協議の冒頭、立原会長のお話の中で、「地域でも挨拶ができない大人がいるように思うが、学校では明るい挨拶が飛び交っていて嬉しい」という内容がありました。出席された委員の皆さんも同じように思われていた方もいらっしゃるようで、うなずいて話を聞いていた様子が見られました。学校としても、新型コロナウイルスの感染予防に努める一方で、“距離は取るけれども、心は密にしていける環境”をより一層作っていくべきだと感じました。

学校報告の紹介

<学校の「感染防止」への取り組み>

- 基本事項（手洗い・三密の回避・マスクの着用）の徹底
- 朝夕の検温及び朝の健康観察の徹底
- ジャージ・体操服での登下校の許可（洗濯しやすい服装）
- 一部の教室にパーテーションの設置
- 歌唱指導時等におけるフェイスシールドの使用
- 学校行事や保護者会等の制限や縮小
- ライブ配信導入による学校行事の生徒密集対策（集会・生徒会選挙等）
- 無観客での学校行事実施（保護者対象に動画の限定配信） など

その他にも、「授業時数確保」への取り組みや教育相談の実施、冷感グッズの導入、一斉メールや学校ホームページによる情報発信などを委員の皆さんにお伝えしました。6月の登校再開以降、7時間授業を実施し、大変な部分もありますが、部活動が再開したり、生徒総会や体育祭、生徒会本部役員選挙などを実施したり、リーダーシップをとる生徒が中心となり、各学校行事を活気づけている様子をお伝えできて嬉しく思いました。



委員の方々からいただいたご意見

限られた時間ですが、委員の皆さんからいただいたご意見を一部お伝えします。

- 各教室に配置された大型モニターを授業で効果的に使っている様子が見られた。画面が大きく、鮮明な画質で見やすいが、後方の座席の生徒への配慮は忘れないでいただきたい。また、黒板に書いてあることを自分のノートに書く量も減っていくと思うので、「聞く」「読む」「書く」といった力も育ててほしい。
- 学校外の活動も制約が多い状態が続いているが、校内ボランティアの活動や学習サポーター等で活動できることがあれば、積極的に協力したい。
- 学校評価を実施し、結果を集計する際は、過去にとった集計結果を踏まえて推移を見て、その先どういった取り組みを行っていくべきかを考えてほしい。
- 学校の給食の有り難さを今年度は特に感じた。栄養士の先生が、その日の献立に関する知識や関係する情報を便りで知ることができたり、市川の食材も使われていることを知ることができたり、現場の方の話が直接聞くことができて良かった。

その他にも様々なご意見をいただきました。多くの方から六中の生徒を見守っていただける温かいメッセージをいただきました。

最後に、議事にあった「一斉メールについて」と「学校評価の実施について」は委員の皆さんからいただいたご意見を踏まえ、今後、保護者の皆様にお伝えしていく予定です。

次回の学校運営協議会は12月5日（土）に開催予定です。協議会の内容や委員の皆さんからの貴重な情報やご意見をお伝えしていきますので、次号もご覧いただけたら嬉しく思います。